

DAIKEI2027

2027 年度 4 月入学  
大学院入学試験

募 集 要 項

※本要項の内容に変更が生じた場合、本学入試情報サイトでお知らせしますので、併せてご確認ください。

経営学研究科 博士後期課程

## 募集人員・試験日程

研究科名	専攻	募集人員	時期	試験日	試験場
経営学研究科	経営学専攻 博士後期課程	2名	秋季	2026年9月19日(土)	大隅キャンパス (試験場は当日掲示します)
			春季	2027年2月20日(土)	

## 試験時間・配点

- ・科目免除対象の場合を除き、実施する試験科目のうちいずれか1つでも受験しなかった場合は、合否判定の対象となりません。
- ・受験科目数に応じ、総点を調整して判定します。

入試種別	試験科目	試験時間	配点
一般入試	外国語	9:30~11:30(120分)	100点
	口頭試問	口頭試問のみ 9:30~ 筆記試験受験者 13:30~	100点
社会人入試 外国人留学生入試	口頭試問	9:30~	100点

# 個別入学資格審査について

## 制度の概要

博士後期課程における「個別入学資格審査」とは、本学大学院において、日本の修士学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があるかどうかを認定する審査です。認定された者は本学大学院博士後期課程に出願することができます。

## 対象者

一般入試、社会人入試における出願資格(1)~(5)、または外国人留学生入試における出願資格(1)(2)に記載された要件に該当しない者で、2027年4月1日までに24歳に達する者。ただし、社会人入試の受験を希望する者は、大学院入学時において社会人(有職者)としての実務経験を2年以上有する者。

## 申請期間

【秋季】2026年7月6日(月)~7月16日(木)【締切日必着】

【春季】2026年11月16日(月)~11月26日(木)【締切日必着】

必要に応じ面接を課す場合があります。

## 提出書類

①~④は、所定の用紙を下記の本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」からダウンロードしてください。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>



① 個別入学資格審査申請書

② 個別入学資格審査自己推薦書

修士課程を修了した者と同等以上の学力があると本研究科が判断するために必要な事実を記述してください。枚数に制限はありません。必要な事実には、実務経験で培った技術や過去の業績、研究歴やその業績、取得資格等を含みます。なお、参考となる資料があれば併せて提出してください。ただし、提出された資料は返却できません。

③ 個別入学資格審査志望理由書

④ 個別入学資格審査研究計画書

⑤ 最終学校成績証明書および卒業証明書【**原本**】(申請時の情報が正しく記載されたものに限りませう。)

- ・日本語・英語・中国語以外の言語で記載されている場合は、各々の日本語訳もしくは英語訳を添付してください。
- ・申請時に本学大学院研究生として在籍している者は、提出を免除します。
- ・提出書類で原本が1部しかなく、再取得が不可能な場合は、原本から正しく複製されたもの(certified copy)であることの証明を受けた後、提出してください。
- ・中国の大学を卒業した場合、「卒業証明書」および「成績証明書」を提出する代わりに、中国教育部のホームページ(<https://www.chsi.com.cn/>)または、CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認めます。発行には一定時間を要しますので、十分な時間の余裕を持って申し込んでください。

⑥ 返信用封筒(市販の長形3号封筒の宛先に返信先住所を記入し、410円分の切手を貼ってください。)

※郵便料金が改定された場合は【封書定形料金(50g以内)+速達料金】

## 申請方法

市販の封筒を使用し、提出書類一式をすべて揃え、「速達簡易書留」で郵送してください。

【送付先】〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8 大阪経済大学入試部宛

## 結果通知

秋季は2026年7月下旬、春季は2026年12月上旬に、提出された返信用封筒を使って通知します。



## 長期履修制度について

### 制度の概要

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限での終了が困難な学生を対象とした制度です。標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位取得を目指します。

### 対象者

- (1) 職業を有し、就業している者（自営、正規、臨時の雇用形態は問わない）で、著しく学習時間の制約を受ける者
- (2) 家事、育児、長期介護等により著しく学習時間の制約を受ける者
- (3) 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由その他の障がいを持っている者で、標準修業年限で修了することが困難である者

※外国人留学生入試での入学者は利用できません。

### 長期履修期間および在学年限について

履修期間を延長できる期間は以下の通りとします。なお、長期履修が許可された場合は、取り消しや許可された期間の延長はできません。

- (1) 博士前期課程にあつては3年または4年。
- (2) 博士後期課程にあつては4年・5年・6年のいずれかとする。

### 授業料その他の学費について

長期履修学生については、授業料の減免または徴収猶予は行いません。ただし、学外の奨学金についてはこの限りではありません。

### 申請時期

出願時

### 提出書類

「長期履修制度申請書」を下記の本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」からダウンロードしてください。ダウンロードした書類に記入いただき、出願時に書類とともに提出してください。

### 入試情報サイト

<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>



# 選考方法

## 一般入試

### ■ 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位や専門職学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院 相当) 日本校)を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者
- (7) 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

### ■ 試験科目

試験科目	内容
外国語	志望する指導教員の「入試ガイドライン」に基づく 必要な科目を志願票に記入すること 英和辞典使用不可
口頭試問	専攻分野に関する論文(修士論文を含む)に基づき行います

## 外国人留学生入試

本学大学院外国人留学生入試の出願に際しては、入学までに「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得または更新できることが条件です。

### ■ 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (2) 外国人留学生として日本の大学院において、修士の学位や専門職学位を授与された者、または 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

### ■ 試験科目

試験科目	内容
口頭試問	専攻分野に関する論文(修士論文を含む)に基づき行います

## 社会人入試

### ■ 出願資格

次の各項のいずれかに該当し、社会人（有職者）としての実務経験が、大学院入学時において2年以上の者。なお出願時点において在留資格が「留学」の者は出願できません。

- (1) 修士の学位や専門職学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院相当)日本校)を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者
- (7) 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

### ■ 試験科目

試験科目	内容
口頭試問	専攻分野に関する論文(修士論文を含む)に基づき行います

## 博士後期課程 早期修了について

博士後期課程の標準終了年限は3年ですが、特に優れた研究業績を既に有する場合は、在学期間を最短1年で博士号（課程博士）を取得できる場合があります（ただし、博士前期課程もしくは修士課程を2年未満で修了した場合など、最短が1年ではない場合があります）。

この制度の利用を前提に受験を希望する志願者は、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試とも出願する前に、指導を希望する教員に必ず連絡を取った上で相談してください。

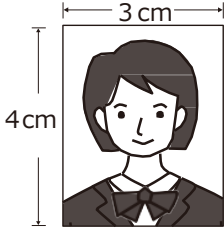
# 出願手続

出願期間	【秋季】2026年8月24日（月）～9月3日（木）締切日必着 【春季】2027年1月4日（月）～1月14日（木）締切日必着
書類宛先	〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学 入試部 速達簡易書留 宛名ラベルは本学入試情報サイト「入試情報・学費▶大学院入試」から印刷してください。 宛名ラベルが印刷できない場合は、上記宛先を封筒に転記してください。

## 出願書類

◎：提出必須

○該当者のみ提出要

提出書類		注意事項	一般	留学生	社会人
1	志願票	本学所定の用紙を使用してください。	○	○	○
2	写真	1枚 入学が許可された場合この写真を 学生証や教務情報等に使用します。 ●出願前3カ月以内に撮影 (白黒・カラーいずれでもOK) ●正面・上半身脱帽で、背景は無地で撮影 ●裏面に氏名を記入して、写真票に貼り付け 【使用不可のもの】 ・個人を特定しづらいもの(目に髪がかかっている、顔が小さい等) ・不鮮明なもの・プリントアウトした写真を撮影したもの 	○	○	○
3	成績・単位修得 証明書(修士課程)	出身大学院が作成したもの【原本】 出願時の情報が正しく記載されたものに限ります。	○	○	○
	修士学位取得 (見込)証明書	出身大学院が作成したもの【原本】 出願時の情報が正しく記載されたものに限ります。	○	○	○
4	研究計画書	本学所定の用紙(手書不可、日本語で作成すること) 外国人留学生入試出願者のみ英語も可とする	○	○	○
5	資格証明書のコピー	試験科目の免除がある場合のみ	○		
6	職務経歴書	本学所定の用紙(手書不可、日本語で作成すること)			○
7	住民票の写し (コピー不可)	日本に在住している外国人は提出してください。 <b>在留資格、在留期間、在留カード番号の記載のあるもの。出願前1年以内</b> に発行されたもので、出願時の情報が正しく記載されたものに限ります。	○	○	○
8	在留カードの 両面コピー	日本に在住している外国人は提出してください。裏面に記載がない場合も、必ず両面のコピーを提出してください。	○	○	○
9	個別入学資格審査 認定通知書のコピー	個別入学資格審査により出願を許可された場合は、本学から送付した通知書のコピーを提出してください。	○	○	○
10	論文および要旨	専門分野に関する論文(修士論文を含む)またはその写しおよび日本語による同論文の要旨(4,000字程度)を提出してください。論文および要旨の返却を希望する場合は、その旨を記入したメモを同封してください。合格発表後、郵送にて返却します。	○	○	○

詳細は次のページへ➡

■ 志望する指導教員について

出願時に指導教員を選択する際は、下記の本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」から各研究科の「入試ガイドライン」で最新の情報を確認した上で記入してください。

本学入試情報サイト<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>



■ 提出書類3について

- ・日本語、英語、中国語以外の言語で記載されている場合は、各々の日本語訳もしくは英語訳を添付してください。
- ・出願時に本学大学院研究生として在籍している者は、提出を免除します。
- ・提出書類の原本が1部しかなく、再取得が不可能な場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- ・中国の大学を卒業した場合、「卒業証明書」および「成績証明書」の代わりに、中国教育部のホームページ (<https://www.chsi.com.cn/>) または、CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認めます。発行には一定時間を要しますので、十分な時間の余裕をもって申し込んでください。
- ・本学卒業・修了生は入学金が免除されますので、本学卒業・修了（見込）証明書を出願時に提出してください。

■ 提出書類4、6について

本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」からダウンロードしてください。

## 検定料

検 定 料	<b>35,000円（いったん納付された検定料は、返還いたしません。）</b>												
納 付 期 間	<b>【秋季】2026年8月24日(月)～ 9月3日(木) 【期間内本学口座必着】</b> <b>【春季】2027年1月4日(月)～ 1月14日(木) 【期間内本学口座必着】</b>												
納 付 方 法	<p><b>納付方法</b></p> <p>①募集要項に同封の検定料振込依頼書を使用し、金融機関窓口で手続きしてください（郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込はできません。また、農協等で一部取り扱えない所もあります）。 三井住友銀行（本・支店）窓口で振り込む場合は振込手数料が無料になります。</p> <p>②検定料振込後、領収書を受け取り、所定の欄に取扱銀行収納印が押印されているか確認してください。</p> <p>③領収書は各自が保管してください。</p> <p>④ATM、インターネットバンキングなどからの納付も可能です。その場合、振込依頼人名欄には「整理番号」に続けて「志願者氏名」を入力してください。なお、振込手数料は振込者の負担となります。「利用明細書のコピー」または「インターネットの振込完了画面のコピー」を出願書類に同封してください（原本は本人が保管）。</p> <p><b>※海外からの送金について（期間内本学口座必着）</b></p> <p>海外から送金する場合は、日本における銀行の手数を加算して、下記の口座に日本円で35,000円（検定料）が入金されるように送金してください。 金額に不足があれば受理できません。送金小切手は取扱できません。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><b>Bank</b></td> <td>SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION</td> </tr> <tr> <td><b>Branch</b></td> <td>TENROKU BRANCH</td> </tr> <tr> <td><b>Branch Address</b></td> <td>6-4-20, Tenjimbashi, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka, 530-0041, Japan</td> </tr> <tr> <td><b>Account Name</b></td> <td>OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS</td> </tr> <tr> <td><b>Account Number</b></td> <td>286800</td> </tr> <tr> <td><b>Swift Code</b></td> <td>SMBC JP JT</td> </tr> </table> <p><b>受取人当て通知事項には、志願者氏名を必ず記入してください。</b> Please make sure to write the applicant's name in the Message to Payee field.</p>	<b>Bank</b>	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION	<b>Branch</b>	TENROKU BRANCH	<b>Branch Address</b>	6-4-20, Tenjimbashi, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka, 530-0041, Japan	<b>Account Name</b>	OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS	<b>Account Number</b>	286800	<b>Swift Code</b>	SMBC JP JT
<b>Bank</b>	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION												
<b>Branch</b>	TENROKU BRANCH												
<b>Branch Address</b>	6-4-20, Tenjimbashi, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka, 530-0041, Japan												
<b>Account Name</b>	OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS												
<b>Account Number</b>	286800												
<b>Swift Code</b>	SMBC JP JT												



## 出願時の注意事項

- (1) 本学が指定する出願書類以外の書類を提出された場合、本学で処分します。予めご了承ください。
- (2) 記載内容に虚偽の内容がある場合は、入学を取り消すことがあります。
- (3) 旧姓名で発行された証明書がある場合は、志願票の旧姓欄にも記入してください。
- (4) 国内外を問わず、本学の許可なく他大学院等に在籍し同時に本学研究科に在籍する、いわゆる二重学籍はできません。



## 受験票について

受験票は、試験日の2週間前を目処に、志願票に記載されている書類送付先住所宛に発送いたします。試験日の3日前までに受験票が届かない場合は、すみやかに下記までお問い合わせください。試験終了後の受験票未着に対するお問い合わせには一切応じません。

電話：06-6328-2003（入試部直通）

メール：in-nyushi@osaka-ue.ac.jp



## 受験上の配慮について

### ■ 疾病・負傷や身体機能等の障がいのため、受験時に配慮を必要とされる場合

原則として**出願する1カ月前までに**入試部へご相談ください。



申請書（本学所定様式）と診断書等を提出いただき、記載内容と障がいの程度に応じて配慮内容を決定し通知いたします。

※事前に施設や配慮内容等の確認が必要な場合、本学にお越しいただくことがありますので、ご承知おきください。

※出願後の不慮の事故等による負傷・急な疾病等で受験時に配慮を希望する場合は至急入試部に申し出てください。

### ■ 修学上の配慮については、学習支援課までご相談ください。

## 試験当日の注意

天候不良等による交通機関への影響に留意し、余裕を持って試験場にお越しください。

大規模な遅延、運休等が発生した場合	試験時間を繰り下げて実施することがあります。 この場合、遅刻限度を超えた時間であっても受験を認める場合があります。速やかに試験場へ向かい、監督者の指示に従ってください。 なお、受験されなかった場合の特別な措置や入学検定料の返還および追試験・再試験は行いません。
試験場への交通手段	公共交通機関を利用してください。 試験場に駐車場はありませんので、自家用車での送迎はご遠慮願います。 また、渋滞、事故等による遅刻は一切配慮いたしません。
自然災害（大雪、地震、台風、洪水等）火災、停電、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合	本学の判断により試験時間を繰り下げて実施することがあります。 ただし、その際発生した受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
試験時間の繰り下げ等変更が生じる際の本学から受験者への連絡	本学入試情報サイトでを行います。 <a href="https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/">https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/</a>
試験時間中の生活騒音に対する対応	特別な対応はいたしません。 (生活騒音の例) 雨・風・雷の音、交通騒音、緊急車両のサイレン、工事の音、試験室内の空調・照明の発する音、動物の鳴き声、監督者による試験実施に必要な指示・説明・巡回・打合せの際生じる音、他の受験者・監督者の発する音（くしゃみ、咳、鼻をすする音）等

## 受験上の注意

試験室では監督者の指示に従ってください。

受験票	必ず持参してください。
試験室への入室	試験当日は試験開始の20分前までに試験室へ入室してください。
遅刻限度	試験開始時刻より30分以上遅刻した場合は受験できません。
試験座席	試験室では机の上に受験番号札を置いています。 指定された席に着き、受験票は受験番号札の手前に提示してください。
試験時間中に机の上に置けるもの	受験票、黒鉛筆（シャープペンシル可）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（伝送式・大型のもの・ナイフ類を除く）、時計（計時機能だけのもの）、その他本学が認めたもの。これら以外の所持品はかばんに入れて足元に置いてください。
携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の通信機器、音の出る機器の使用	禁止します。 これらを時計として使用することはできません。 試験室に入る前に必ずアラーム等の設定を解除し電源を切ってかばんに入れておいてください。
時計の使用	計時機能のみのものに限りです。 時報、アラーム等音の出る設定は解除しておいてください。 計時以外の機能のついたものや機能の有無が判別しづらいもの、また音の出るものやストップウォッチ、キッチンタイマー等の場合は、試験終了まで入試本部で保管することがあります。
不正行為に該当する行為	監督者の指示に違反、または以下のような行為が認められた場合は直ちに試験の中止を命じ、全試験を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。 (1) 替え玉受験 (2) 机の上に置けるもの以外（カンニングペーパー、教科書、辞書、参考書。電卓、電子辞書等の電子機器、携帯電話、スマートフォン等の通信機器の使用。 (3) 答案の交換、他人の答案ののぞき見やそれを野所する機器の使用等。 (4) 試験を妨害する、他の受験者に迷惑をかける行為をすること等。

(注意) 大学周辺の路上および上新庄駅、瑞光四丁目駅付近等で合否連絡を取扱う者や下宿案内のパンフレットおよびビラ等を配布している者は、大学とは一切関係ありませんので注意してください。また最寄り駅から大学入り口付近までの間のトラブルには十分注意してください。

## 合格発表

合格発表日時	【秋季】2026年10月7日（水）13：00 【春季】2027年3月5日（金）13：00
通知書の発送	通知書は合格・不合格いずれの場合も合格発表当日に、志願票に記載されている書類送付先住所へ速達便で発送します。 地域によって到着が異なることがありますので、ご了承ください。
合否に関する電話での問い合わせ	一切応じません。

## 入学手続

合格者は次の入学手続を行ってください。入学手続を完了した者に入学を許可します。

入学金、学費および諸会費（委託徴収金）の納付期間	【秋季】2026年10月7日（水）～11月4日（水）【期間内本学口座必着】 【春季】2027年3月5日（金）～3月19日（金）【期間内本学口座必着】
入学に必要な書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合格者には、入学に必要な書類を郵送します。記載事項に従って指定された期日（2027年3月19日）までに提出してください。</li> <li>・合格者で入学手続をしていたとしても、2027年3月31日までに卒業（修了）できない者は、入学を取り消します。</li> <li>・受験時に卒業（修了）見込の条件で入学を許可された者は、卒業（修了）証明書の提出が必要です。</li> <li>・外国人留学生入試合格者の入学に際しての「保証人」は、下記に該当する者としてします。</li> </ul> <p>* 保証人は、原則として独立して生計を営む者で、優先順位は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 日本に在住する親またはその他の親族</li> <li>② 日本に在住しない親またはその他の親族</li> <li>③ ①,②ともいない場合に限り、日本に在住する知人等</li> </ol> <p>* 保証人は、入学手続時に保証書および住民票の提出が必要です。保証人が日本国内に在住していない場合は、保証人の住所、氏名が記載された公的期間が発行する証明書が必要です（例：中国の場合…居民戸口簿）。</p> <p>* 日本在住の保証人を得られず、本学在住の父母を保証人にする場合は、緊急時の連絡先として、本国の父母に連絡を取ることができる日本在住の連絡人（※）が必要です。</p> <p>※日本在住の連絡人について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願時に連絡人は必要ありませんが、入学手続時には必要となります。</li> <li>（1）連絡人は、在学中、留学生本人に諸問題が発生した場合は、大学と連絡を取り合うこと。</li> <li>（2）連絡人は、大学から要請がある場合には、留学生本人への連絡等適切に対応すること。</li> </ul> <p>* 連絡人は、日本に在住する兄弟姉妹、配偶者またはその他の親族、友人、知人等で日本語能力が充分あり、社会人として独立して生計を営む者</p> <p>* 留学生および学生は保証人、連絡人になれません。</p>

## 重要 入学時納付金納付後の入学辞退について

本学所定の手続きを行った者に限り、**入学金を除く納付金**を返還します。

対 象	本学所定の「入学辞退届」を提出した者。 「入学辞退届」は、『入学に必要な書類』（冊子）に綴り込んであります。
入学辞退届の提出期限	2027年3月31日（消印有効）

## 📋 入学金、学費および諸会費(委託徴収金)

2027年度入学金、学費および諸会費（委託徴収金）は下表のとおりです。

（単位：円）

		年 額	秋学期	春学期
入 学 金		200,000	200,000	—
学 費	授 業 料	530,000	265,000	265,000
	施設設備資金	140,000	70,000	70,000
	計	670,000	335,000	335,000
諸会費 (委託徴収金)	大阪経大会費	1,000	1,000	—
合 計		871,000	536,000	335,000

※本学卒業生および本学大学院修了生が入学する場合は、入学金が免除されます。

※私費外国人留学生には授業料減免制度を願い出ることができる制度があります（認定基準があります）。

詳細は、国際交流課にお問い合わせください。



## 入試情報開示について

本学では、受験者本人（代理人は不可）から請求があれば、当入学試験の成績を開示します。

ただし、2026年度4月入学入試以前の開示は行いません。

申請資格	受験者本人に限ります（代理人による申請は受け付けません）
開示内容	①科目別の得点、および総点 ②合格最低点
開示方法	開示請求があったものについて、2週間以内に郵送で成績開示書を交付します。
申請期間	2027年4月2日（金）～4月23日（金）
申請方法	請求があった入試部窓口へ持参または郵送【締切日消印有効】 窓口受付は、原則として平日9:00～17:00（窓口休業日を除く）
申請に必要な書類	①入学試験成績開示申請書 （本学所定様式 本学入試情報サイトよりダウンロードしてください） ②本学入学試験の受験票＜コピーは不可＞ 受験票を紛失した場合は、受け付けることができません お預かりした受験票は成績開示書を送付する際に同封します ③460円分切手 ※返信用として【封書定形料金(50g以内)+簡易書留料金】分の切手を用意してください。 ④受験者本人であることを証明する公的書類のコピー （学生証・健康保険証・免許証・住民票の写し等）
書類送付先・ 問合せ先	〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8大阪 経済大学 入試部 TEL 06-6328-2431(代表)



## 志願者の個人情報保護について

### 出願における同意事項について

●大阪経済大学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、出願に際し志願者から提供された個人情報を以下のように利用し、適切に管理いたします。

- (1) 入学試験実施に係わる連絡
- (2) 該当者への合否通知並びに入学手続きのための資料発送
- (3) 学生生活を開始するにあたり大学が必要と判断した事項に関する情報提供
- (4) 教育改善のための調査・研究、および個人を特定しない入試統計データ

ただし、上記の一部において、大学の指定した業者に委託することがあります。この場合も、大阪経済大学と同様、個人情報保護に十分な体制を整えた委託会社を選定し、上記以外の目的には利用いたしません。

◆以下は、志願票氏名欄への記入をもって「同意した」とし、個人情報保護法を遵守利用いたします。

- (1) 志願票提出に際し、記入不備または本学では判断できない状況があり、著しく本人が不利益を被ると予想され、本人に連絡がつかない時に、本人に通知することなく出身学校等に連絡をとること
- (2) 今後の入試制度の展開のため、志願者が本学に提供した情報を、個人を特定できない形にして、事前に通知することなく、本学の判断により利用すること。



## 博士後期課程

### I ディプロマ・ポリシー

経営学研究科経営学専攻博士後期課程では、Society 5.0 を基盤とするビジネス社会において、価値創造のニーズや社会構造の変化に伴い、新しいビジネスの仕組みを構想し実現できる人材を育成し、社会の持続的発展に貢献することを目指し、以下の能力を身につけた者に博士（経営学）の学位を授与します。

- ① ケーススタディやグループワークなどを通じて、新しいマネジメント体系を具現化できる専門性の高い実践的能力。
- ② 経営学分野の戦略、組織、人的資源、流通、心理、租税等の学識を備えて、自らの専門性を深め、現代社会の社会的課題・問題や、企業等の組織内の課題・問題を認識し解決できる能力。
- ③ 実際の行政、企業組織等を対象とした事例分析を行い、その分析に基づいた課題設定と課題解決ができる自立した研究能力と問題解決能力。

### II カリキュラム・ポリシー

経営学専攻博士後期課程では、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力を養成するために、基盤科目、専門科目、研究指導科目からなる科目を配置し、以下の考えに基づく教育課程を編成します。

- ① 基盤科目では、必修科目である研究倫理に則って、経営学の研究を進めるにあたっての高度で多様な研究方法と研究実践を教育します。
- ② 専門科目では、経営学の各分野の高度専門的な知識と理論ならびに実践的な方法論を学際的に教育します。
- ③ 研究指導科目では、社会の課題・問題の所在を明らかにし、課題解決ができる自立した研究能力と問題解決能力を育てます。また、課題やその解決法を論理的に表現でき、新しいマネジメント体系を具現化できる専門性の高い実践的能力と社会の要請を踏まえた新しいビジネスの仕組みを構想できる能力を育てます。
- ④ 学修成果の評価は、授業科目ごとに定める到達目標および評価基準に応じ、試験やレポートなどを通して達成度に基づき行います。

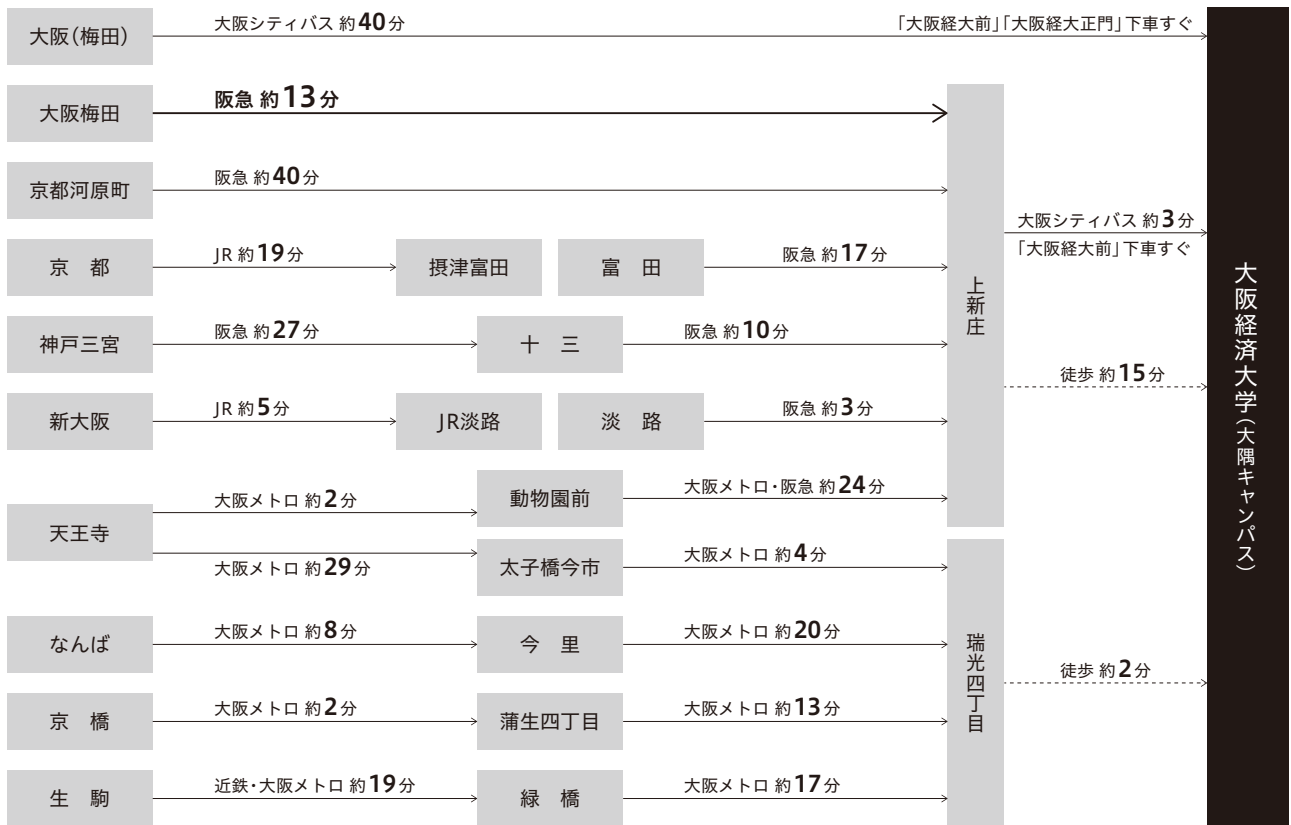
### III アドミッション・ポリシー

経営学専攻博士後期課程では、カリキュラム・ポリシーに基づく教育課程を修めるための十分な学力を有し、専攻の目的達成に強い意欲を持つ人を受け入れます。また、入学後にディプロマ・ポリシーで示す能力を身につけることができる人を求めます。

- ① 修士課程程度の経営学分野の知識・理解と基礎的研究能力を備えている人。
- ② 自らの専門性を深め、現代社会や企業等の組織内の課題・問題を認識し解決する意欲と、創造的な探究心を持つ人。
- ③ 本課程を通して、研究者、教育者及び高度専門職業人として、多様な価値観を尊重しつつ社会に貢献する姿勢を有している人。



# ACCESS アクセス(本学への道順)



\*乗り換えの時間は含んでいません。  
\*実際にお越しになる際は、事前にご自身でもお調べください。  
\*本学に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

